

次期総合計画の策定に係る各種審議会や委員会でもいただいた御意見の概要

1 会の名称

平成 30 年度 建設業における課題等に関する意見交換会（電業協会）

2 県側出席者

県土整備部

総務部総務室

政策地域部政策推進室

3 開催日時

平成 30 年 9 月 14 日（金）15 時～17 時

4 主な御意見の概要

- 北上川バレーについて、東芝メモリなど、震災も影響して県南に様々な製造業の企業が集積しており、人口が増加するだろうと思われる。

他地域からも働き手が入ってくると思うが、工業系に限らず、高校の統廃合が行われている。今後、県南地域に働き手が増えると、その子どもの教育の場・学校も必要になると思うが、今後、人口が増えることを想定して高校再編を考えているのか。

- 北上川バレーの半導体の企業とは東芝メモリであると思うが、以前、この地区には金ヶ崎の富士通工場等があったが撤退してしまった。

半導体業界が今後 10 年、ずっと成長して人口を維持できるかどうか疑問。そのような中で、多額の整備をしても撤退されることはあり、10 年後の経済状況を読むことができないことにも注意が必要である。